

有明莊特別會計

令和6年度 有明荘特別会計の概要

観光宿泊施設（安曇野市有明荘）について、指定管理制度による民間事業者のノウハウを生かした運営を行うことで、業務のスリム化、経営の効率化及びサービスの向上を図ることにより、交流人口の拡大及び市民福祉の向上を図りました。

令和6年度は例年どおり4月20日に営業を開始し、11月4日までの198日間営業を行い、入浴者と宿泊者の受け入れを行い誘客に努めました。

令和5年度には、令和元年度のコロナ禍以前と同等の宿泊者数に回復し、3年度ぶりに納付金が全額納められ、令和6年度も新型コロナ第5類への移行により更に宿泊者数が増加するなど客足が回復傾向にありましたが、最低賃金の上昇による人件費の高騰や食材費、燃料費等資材の高騰など、社会情勢の大きな変動により厳しい経営状況となったことから、指定管理者との協議により令和6年度の納付金を全額免除しました。

令和7年度	
部	商工観光スポーツ部
課	観光課
係等	観光施設担当

決算書 ページ	397
------------	-----

予算	款	01	施設事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	施設事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	施設事業費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	7100001	有明荘施設管理費			

単位：円

予算現額 ①		決算額(支出済額) ②		翌年度繰越額 ③		不用額 ①－②－③		執行率 ②/①		
16, 193, 000		16, 187, 861		0		5, 139		100. 0%		
特定財源の決算額		左記の内訳	細節名		金額		細節名		金額	
16, 188, 000			一般会計繰入金		16, 188, 000					

主要な施策（事務事業）の成果の概要

安曇野市有明荘について、指定管理者制度を活用し、民間事業者の視点による業務のスリム化及び効率化を図りサービスの向上に努めました。

令和6年度は4月20日から11月4日までの198日間営業を行い、日帰り入浴利用者と宿泊者の誘客、受け入れに努めました。

利用者数について、令和元年が宿泊4,024人、入浴10,562人に対して、令和6年度は宿泊5,008人、入浴9,871人とほぼコロナ禍前の利用状況まで回復しました。

最低賃金の上昇による人件費や燃料費、食材費等物価高騰の影響により市に納付する納付金3,620千円を全額免除しました。

○有明荘の概要

指定管理者	株式会社燕山荘		
指定期間	平成28年4月1日 から 令和9年3月31日 まで		
指定管理料	なし	市への納付金	全額免除（3,620,000円）
利用者数	宿泊者数 5,008人（前年度比 +798人） 入浴者数 9,871人（前年度比 -197人）		
主な修繕	雨漏り他修繕 1,135,596円 エントランス防水修繕 908,600円 ベランダ防水修繕 978,120円		
主な工事	照明LED化工事 2,174,700円		

上記の評価と課題等

指定管理者による、民間の経営ノウハウを活用した施設運営を行うことで、業務のスリム化及びサービスの向上が図れ宿泊者の9割以上を占める登山客から高い評価を得ています。

しかし、施設の老朽化による修繕費の増加、設備等が他の民間施設に比べて古いなどの評価も見受けられることから、こまめな点検と改修が必要と考えます。また、行政と指定管理者の二重の管理は、制約等も多く柔軟性に欠けることから、民間譲渡に向け関係機関との調整を進めます。